学校だより

翔　　空

№３８　平成２５年　１月１１日（金）
郡山市立喜久田中学校長　大堀　昌弘

「翔空（しょうくう）」の由来　〈校舎のシンボル〉

壁画「空へ」を受け、風光明媚（ふうこうめいび）なこの学舎（まなびや）から、希望に燃え限りない空へ、力強く翔んでほしいという願いを込めて、翔空の碑ができた。

【名言・格言 第１弾】

今回から、世界の名言・格言から一つ一つ紹介してまいります。人類の知恵と言っても過言ではないなもます。

まずは、カーネギー名言集から、私が一番感動しましたものを紹介いたします。

悩み事は、次の三段階の解決策によって克服することだ。
１）まず、最悪の事態を考えてみる。
２）次に、どうしてもかなわなければ、あっさりと避けられないと分かった覚悟を決める。
３）最後に、気を落ち着けて、事態の改善に取りかかる。

私たちは、常に最悪の事態を予想して生きていかねばなりません。確かにそうですが、その最悪の事態というのは百回に一回の程度でしかなくて、「運命の天に任せる」度量も必要であると感じることが多い昨今の世の中です。

※　保護者アンケートにお応えして！

Ｑ）定期テストの平均点が全体的に低いと感じます。日頃の授業の質が問われると感じますが、いかがですか。

Ａ）ご指摘の件は、ごもっともであると思います。しかし、各教科担任は、評価のためだけにテストを実施しているのではありません。子どもたちに難問に挑戦させる、あるいは自分の授業の理解度をはかる等々、さまざまな視点から問題作成をしていることをご理解ください。授業の質については、今後も改善を図ってまいります。

◇ 生徒の作文を通して考えたこと ◇
～昨年１２月の町少年の主張発表大会から～

今年は、へび年。へびが脱皮することから「復興・復活」の年であるとも言われています。保護者の皆様も、幸先の良いスタートが切れましたか？

さて、今回は、昨年１２月上旬に行われた喜久田町第２９回少年の主張発表大会において中学生の部最優秀賞を獲得した３年佐藤綾夏さんの作文を紹介します。両親に対する、とても素直な気持ちが表現されていて、久しぶりに感動しました。思春期に入りかけているこの時期、普段は両親に面と向かって言えない言葉（たとえば、「ありがとう」の一言）を、こういった発表の場をとらえて、心の底から言い切ったところにすばらしさがあります。（当日、審査委員満場一致で最優秀賞でした。）

（部分抜粋とします）

何万、何千、何億分の一から「生」を授けられた奇跡。「私」という一人の人間として生まれてきたあの日があったから、たくさんの素敵な人々と出会い、さまざまな感情を抱けて来れた。そして、何よりも、過酷ながらも温かい今を生きることができている。こんな奇跡を私にもたらしてくれたのは、他の誰でもない両親です。

私は今、受験生です。中学校に入学してから今まで、志望校合格をめざして、ただがむしゃらに勉強してきました。それを実現することは決して簡単なことではありません。幾度となく両親に迷惑をかけたり、心配をかけてきました。しかし、素直になれない私は、残念なことに、「ごめんね。」も「ありがとう。」も口にしたことはありません。「今日こそ言おう。」と思っていても、いざとなると恥ずかしくて伝えることができません。

ある時母は、「あんたは今、一つ一つクリアしていかなくちゃならないの。大変でも頑張りなさい！」と強くて温かい言葉をくれました。また、父は、「大丈夫だ。心配することなんてない。」と短いけれど力強い、父らしい言葉をくれました。

お父さん、お母さん、いつも心配かけてごめんなさい。支えてくれてありがとう。．．．

冬来たりなば春遠からじ。私の好きな言葉の一つです。今、３年生は、目の前の面接試験や学力試験に向けて精一杯がんばっています。何とか側面から応援してやりたい気分で一杯です。３学年担当の先生方は勿論、学校全体で受験態勢に入っています。なにとぞ、ご家庭におかれましても、何気ない一言でお子様が救われることが多いかと存じます。「目は離しても心は離すことなく」見守っていただければ幸いです。まだ、大寒にもなっておりませんが、春は着々と準備を始めています。今朝のラジオで、いわきではすでに梅の花の蕾がみられているというではありませんか。受験生、ファイト！

【大切な連絡事項】

※１　**冬の期間２月末までは**、部活動後の完全下校時間が午後５時３０分となっております。送迎等でご迷惑をおかけしておりますが、その趣旨をご理解くださり、ご協力をお願いいたします。なお、３月に入ったら午後６時完全下校となります。

※２　生徒を通して**寒い時期の防寒具等の使用**について連絡してありますが、まずは、下着等で体温調節をはかり、女子生徒はストッキングなどを使用して、下半身を冷やすことのないようご配慮ください。（最近、肌色または黒のストッキングを多く見かけるようになってきました。とても良い傾向です。）